まちかどトピックス

6～7月

万博300日前！あべてんフェスinてんしばに出展

6月15日～17日、天王寺公園エントランスエリアてんしばで「万博300日前！あべてんフェスinてんしば」が開催されました。同イベントは、観光資源や個性的なグルメなど、魅力があふれる近鉄沿線地域が一体となって、開幕300日前を迎えた大阪・関西万博を盛り上げるイベントです。

当日は天気にも恵まれ、会場は多くの人で賑(にぎ)わいました。また、ステージでは「とんだばやしトリビアクイズ」でとっぴーと一緒に盛り上がりました。

東条小学校での田植えの様子

被災地との絆「奇跡の復興米」

6月上旬に、市内の小学校6校の教育田で、「奇跡の復興米」の田植えが行われました。

これは、東日本大震災の被災地、岩手県大槌町で津波に負けず穂をつけた稲にルーツをもつ苗を、JA大阪南をはじめ、地元の皆さんが協力して栽培したもので、今年で11年目を迎えました。

東条小学校でも、5年生（11人）が泥に足を取られながらも、一生懸命に苗を植えていました。

中央公民館「オカリナクラブ・ソニャーレ」

金剛公民館「若返りダンスクラブ」

初の3公民館合同開催！

6月9日、中央公民館で、3公民館クラブ合同発表会が初めて開催されました。

当日は、中央・金剛・東公民館に所属する9団体の皆さんが、元気にいきいきと日ごろの活動の成果を披露されました。来場者の皆さんは、リズムに合わせて手拍子をしたり、体を揺らしたりしながら、楽しそうに過ごしていました。

東公民館「踊り同好会」

第４期若者会議がスタート！

６月９日、Topic（トピック）で、第４期若者会議がスタートしました。今期は、高校生や大学生を中心に20人の若者が参加し、市長から委員として委嘱状を受け取りました。第１回目の会議では、今後話し合うテーマを決めるため、４つの班に分かれて意見を出し合いました。これからも、若者の皆さんが持つまちづくりへの想いをぶつけ合い、よりよい施策提案に繋（つな）げてくれることを期待しています。

若者会議の活動は、市ウェブサイト（生涯学習課のページ）からご覧ください。

真剣勝負！ボッチャに夢中

６月５日、総合福祉会館で、パラスポーツ「ボッチャ」の講座が開催され、14人が参加されました。パラリンピックの公式種目であるボッチャは、身体能力による優劣がないため、子どもから高齢者までみんなで楽しむことができるスポーツです。

当日は、初めてプレーする人もいましたが、講師の指導の下、ボールをどこに投げるかなどを考えながら、少しずつ上達されていました。

家族みんなで楽しくウォーキング

５月19日、ライフ・チャレンジ・ザ・ウォークが実施され、200人を超える参加がありました。

今回は、久野喜台小学校を発着点として、３・５・７kmのコースが用意され、コースの各所には親子で楽しめるミニゲームやクイズも設置されていました。当日は、あいにくの雨でしたが、たくさんの家族連れが、それぞれのペースでウォーキングやゲームを楽しんでいました。

ミニゲーム（ねらえ！ナインホール）の様子